

事務事業評価シート

事業番号	14					
事業名	災害緊急特別融資預託金事業	局名	健康福祉局			
		部名	福祉部			
事業開始年度	平成4年度	課名	地域福祉課			
根拠法令等	相模原市災害緊急対策特別融資要綱	課長名	堀泰雄			
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託又は指定管理（委託先又は指定管理者： _____） <input type="checkbox"/> 補助金（補助先： _____） <input checked="" type="checkbox"/> その他（ 預託契約を結んだ金融機関へ預託 _____）					
	目的 (何のために)	市内で生じた災害により被災した市民に対し、被災した住宅等の復旧資金として、災害緊急特別融資を行い、被災者の災害復旧の促進と生活の安定を図るため				
	対象 (誰・何を対象に)	災害救助法に規定する救助の適用を受けない風水害により、住家の全壊・半壊・床上浸水の被害を受けた世帯で、被害を受けた世帯の構成員のうち、融資額を返済する能力を有する者(相模原市社会福祉協議会から災害援護資金の貸付けを受けた者又は受けようとする者を除く。)				
	事業内容 (手段・手法など)	融資取扱金融機関に対して、融資のための資金を無利子で預託(協調倍率1.4倍)し、融資申込者から提出された書類により融資取扱金融機関が融資決定を行う。 <input type="checkbox"/> 融資限度額 1世帯300万円以内 <input type="checkbox"/> 利率 年利3.0% <input type="checkbox"/> 償還方法 元利均等月賦償還 <input type="checkbox"/> 償還期間 融資を受けた月から7年以内(据置期間6ヶ月以内)				
事業の必要性	風水害により住家の全壊・半壊・床上浸水の被害を受けた市民が生活の安定を図るための資金を低利で簡便に調達できるようにする。					
コスト			平成21年度実績	平成22年度実績	平成23年度予算	
	事業費(直接経費)		3,000 千円	3,000 千円	10,000 千円	
	人件費	正規職員	従事者数	0.01 人	0.01 人	0.01 人
			概算人件費	73 千円	73 千円	73 千円
		嘱託職員・臨時職員等	従事者数	0 人	0 人	0 人
			概算人件費	0 千円	0 千円	0 千円
	人件費 合計		73 千円	73 千円	73 千円	
	総事業費		3,073 千円	3,073 千円	10,073 千円	
市民一人あたりの事業費		0.00 千円	0.00 千円	0.01 千円		

		平成21年度実績	平成22年度実績	平成23年度予算	
財源内訳	国・県支出金	0千円	0千円	0千円	
	受益者負担金	0千円	0千円	0千円	
	その他()	0千円	0千円	0千円	
	一般財源	3,000千円	3,000千円	10,000千円	
平成23年度 事業費の 主な内訳 (人件費を除く)	項目			金額	
	預託金			10,000千円	
	-----			-----	
	-----			-----	
活動実績1	活動指標名	単位	H21年度実績	H22年度実績	H23年度見込
	融資実績	件	0	0	1
単位当たりコスト1	(総事業費/活動指標)		千円		10,072.7
活動実績2	活動指標名	単位	H21年度実績	H22年度実績	H23年度見込
単位当たりコスト2	(総事業費/活動指標)				
成果目標 (現状の成果及び 今後どのようにした いか、定量的な評 価で示す)					
成果実績	成果指標名	単位	H21年度実績	H22年度実績	H23年度見込
特記事項 (事業の沿革等)	平成3年9月19日の台風18号の接近に伴う大雨によって発生した被害に対応するため、本要綱が設けられた。				
事業の自己評価 (今後の事業の方 向性、課題等)	災害時において、り災した市民に対する多様な支援メニューの一つとして必要な事業である。				
評価	《評価の視点》	・ 必要性 ■ある □ない		・ 有効性 ■ある □ない	
		・ 効率性 ■ある □ない			
	《評価の区分》	□廃止 □民間 □再構築 □見直し ■現状維持 □拡充			
	《評価区分の理由》 り災した住宅等の復旧資金を低利で簡便に調達できるようにすることにより、市民の生活安定を図るものであり、必要な制度である。				
H24年度 予算への反映	現状維持とする。				
経営評価委員会 による意見	●現状維持 ⇒ 再構築 「被災者見舞金」「風水害り災者住宅改良資金利子補給」を含め、災害時における市としての総合的な支援体制を検証し、制度全体の再構築(充実に向けた)をする。				